

## 2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 14 日作成)

|                              |   |                                 |
|------------------------------|---|---------------------------------|
| 小委員会名                        | 設備設計図書標準化検討小委員会   | 主 査 名：中島 康孝<br>就任年月：2005 年 4 月  |
| 所属本委員会<br>(所属運営委員会)          | 環境工学本委員会<br>(建築設備運営委員会)   | 委員長名：加藤信介<br>主 査 名：川瀬貴晴         |
| 設 置 期 間                      | 2005 年 4 月 ~ 2009 年 3 月   |                                 |
| 設 置 目 的<br>各年度活動計画<br>(箇条書き) | 2005 年度：<br>1. 設備用語とシステムの標準化<br>2. 新しい視点(建築家とクライアントの視点)からみたこれからの設備設計図書に表現すべき情報内容と表現に検討<br>2006 年度：<br>1. 新しい視点(建築家とクライアントの視点)からみたこれからの設備設計図書に表現すべき情報内容と表現法の検討継続<br>設備設計図書の日本建築学会アカデミックスタンダード案作成 |                                 |
| 委員構成<br>(委員名(所属))            | 委員公募の有無： なし<br>中島 康孝(建築環境・設備情報技術センター) 石川 幸雄(三重大学) 佐野 武二(昭和女子大学)<br>佐野 邦彦(建築環境・設備ネットオフィス) 鳥谷部 恭通(鳥谷部恭通・建築設計事務所) 時田 繁、<br>山口 恵子(新匠社) 飯塚 宏(日建設計) 田尻 睦夫(住環境設計事務所) 伊藤 宏之(関電工)<br>後藤 謙一               |                                 |
| 設置 WG<br>(WG 名：目的)           | ソーラー建築情報WG  |                                 |
| 2005 年度予算                    | 80,000 円  | ホームページ公開の有無： なし<br>委員会 HP アドレス： |

| 項 目                                | 自己評価  |
|------------------------------------|---|
| 委員会開催数                             | 7 回(年度内計画を含む)   |
| 刊行物<br>(シンポジウム資料等は<br>除く)          | なし  |
| 講習会                                | なし  |
| 催し物<br>(シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)      | なし  |
| 大会研究集会                             | なし  |
| 対外的意見表明・パ<br>ブリックコメント等             | なし  |
| 目標の達成度<br>(当初の活動計画と得ら<br>れた成果との関係) | 1. 日本建築学会のアカデミックスタンダード活動としての位置づけ 90%<br>2. 建築家とクライアントの視点からの設備設計図書の見直し 70%<br>3. デジタル設計に対応した設備設計図書の標準化 40%<br>4. 他学会との情報共有化 20%<br>総合達成度 60% |
| 委員会活動の問題点<br>・課題                   | 1. とくになし  |

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。